

慶雲寺報

NEWS

* 住職近況

毎火曜・金曜の宗務所通いを軸に、このところ1週間の予定が全て埋まる週が続いております。庶務主事のお仕事として、今まであまり触れて来なかった梅花流の大会引率などございました。

- ・5月〓全国大会@熊本県へ2泊3日
- ・7月〓県大会@那須町

その他諸行事運営などもあり、『寺報』を編集するまとまった時間が取れず、休刊としております。今月号こそは！の思いでお届けいたします。

* * *

長梅雨の合間を縫ってどうだんの刈り込みなどを進めております。例年に比べ雨が多く、境内の草むしりが滞っていることが、お盆に向けて気掛かりです。晴天が戻れば、除草剤散布です。

* お盆 へ向けて

13日に気持ちよくご先祖様をお迎えできますよう、各家のお墓やお仏壇の清掃等、準備いたしましょう。



お墓掃除の際、各家墓地区画前の通路部分にも手を伸ばしていただけますと大変ありがたく存じます。

* 境内営繕

● 本堂前階段手すり設置

年度替わりの役員会の席上、本堂前の階段に手すりを設置できないか？との提案がございました。慶雲寺の本堂前には、中央に外香炉がございませぬので、景観面も加味しつつ業者さんと相談し、階段両サイドに設置することといたしました。



7月中旬に工事完了しておりますので、お盆のお参りの際にご活用くださいませ。

● 歴任(歴代住職) 墓所工事中

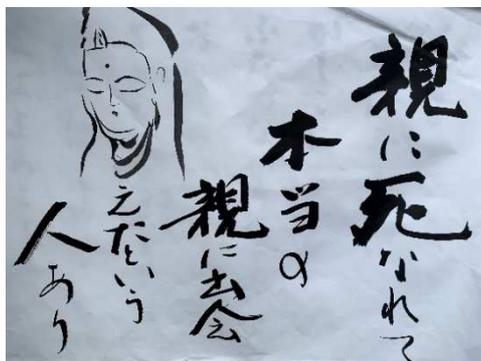
境内の一角に卵塔が並んだ歴代住職の墓所がございませぬ。墓石の風化や崩れ等、心を痛めていた次第であり、長い間、整備する場所を検討しておりましたところ、返還区画および区画移動への御協力をいただき、ようやくまとまった区画を確保するに至りました。

この度、本堂裏の墓地 〓 一番北側に新設整備することとなり、現在、石材業者により工事進行中ですが、お盆までには完工の見込みです。



◎ 伝道掲示板から

自分に生命を授けてくれたのが親であります。産まれた直後からずっと一緒に居るわけでありまして、日常の中で当たり前の存在になっているかもしれませぬ。



親孝行したい時には親はなし。自分も歳を重ね、迎える別離の時。当たり前が崩された喪失感、大きく重くのしかかります。

ご葬儀の打ち合わせの際、故人の「素晴らしい」と感じる部分をお尋ねすると、みな

さま一様に、厳しさの中にあつた父の優しさや、心広く受け止めてくれた母の尊さを語って下さいます。とある年齢に達してこそ肯けた親心。失つて改めて感じるいただいたご恩。日常感じ得なかつた尊さに気付かされる瞬間です。

ご健在であるならばもちろんのこと。来たるお盆、ご先祖さまを迎えながら、親御さんのお徳、自らに掛けられた願いをしっかりと受け止めましょう。

* 盆棚経について

お伺い予定のお宅には、寺報に添えて別紙予定表をお届けいたしました。

今年も【初盆宅/13回忌までの年忌該当宅】へお伺いいたします。